

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '15年2月15日号
 市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



「今年9月の更新は現行通り」

6日、「敬老乗車証を守れ」と市民団体の皆さんが集会やパレード、署名を市長に提出。井上議員や森田由美子さん、共産党各市議なども参加。市は「今年9月の更新時は現行通り」と明言。運動の力で、改悪の具体化(乗る度に百円程負担)を許さない状態で綱引き中。



4日、市長が国民健康保険料の値下げ方針を打ち出しました。いのちの署名をはじめ、市民の世論と運動の成果です。井上議員をはじめ、日本共産党も、再三再四、値下げを求めてきました。平均の値下げ幅は、一人、年間二千五百円余りですが、所得や世帯構成によっては三万円以上値下げになる家庭もありました。井上議員も、議会で

値下げを求めるとともに、学習パンフレットを創るなど(ご希望の方にはお届けします)、世論拡大にも取り組んできました。井上議員が値下げを求めると、与党議員から「お金が無いのにムリ」などとヤジられる場面もありましたが、ひるまずに頑張ってきました。また保険料軽減の基準も少し改正され(今までギリギリで軽減の対象に

ならなかった世帯が新たに対象になる)、これも成果のひとつです。しかし一方、生活の実態からいえば、一層の値下げが必要で、運動の力で今回の成果↓しかしまだまだ不十分↓一層の運動の拡大と、何よりも日本共産党の躍進が求められる、という情勢です。4月の市議選がチャンスです。具体的な料率変更の数字は右表の通りですが、詳細は井上議員迄お問い合わせ下さい。みんなで勉強しましょう。

国民健康保険料値下げ実現 世論と運動、議会論戦の成果

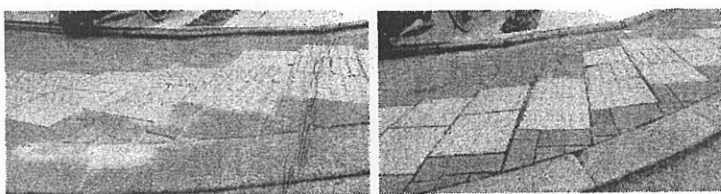
保険料率の比較

		26年度	27年度(案)	増△減
		A	B	B-A
医療	平等割	19,330円	18,120円	△ 1,210円
	均等割	26,270円	25,810円	△ 460円
	所得割	8.99%	8.67%	△0.32pt
後期	平等割	6,040円	5,730円	△ 310円
	均等割	8,210円	8,160円	△ 50円
	所得割	2.93%	2.71%	△0.22pt
介護	平等割	4,970円	4,810円	△ 160円
	均等割	9,260円	9,120円	△ 140円
	所得割	2.76%	2.53%	△0.23pt

中小企業融資、改善へ

来年度から中小企業融資が改善されます。
 ① 現行18制度を、よく似た制度毎に3つのグループに分け、より分かり易くする、② 金利の軽減、③ 災害緊急融資を低利で常設化、の三点が特徴。融資予定の方は、可能な限り4月まで待って頂いた方が、金利が安くなります。詳細は井上議員迄。

歩道の補修が実現



歩道の補修が実現。波打つていた歩道が、打ち直されて、滑りやすくなりました。お上手な井上議員が、現場で確認していただきました。

井上けんじ事務所開き
 2月21日(土) 午後2時~
 (於) 油小路通り九条下る = 札の辻通り上る西側